

登録コード	HM238200	開講年度	2026			
授業題目	老年保健学特別研究				担当教員	上村 智子
英文授業名	Research Thesis (Doctor's) in Geriatric Health Science				副担当	
単位数	6	講義期間	通年	曜日・時限	集中・不定期	対象学生
講義室			授業形態	演習	備考	必修科目
信大コンピテンシー	該当					
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素				(授業の達成目標)	
	2026HM保健学分野加, 2025HM保健学分野加, 2024HM保健学分野加, 2023HM保健学分野加					
	【専攻】医学・保健学研究において基礎・応用・臨床の枠を越え、課題の本質を見抜き解決方法を見出す洞察力				国内外の研究の動向を理解するとともに、独創的な観点から研究課題を設定し、科学的論文を作成することができる	
(2)詳細 /Detailed information	一般学習目標G10（期待される学習効果） 国内外の研究の動向を理解するとともに，独創的な観点から研究課題を設定することができる。 その課題に従って研究を進めるための各種条件を整えながら，研究計画書を作成する。 研究計画書に従ってデータを収集し分析して科学的論文を作成する。 この一連の課程を自律して遂行できる。 SB0s（行動目標） 以下の過程について主体的に，かつ自立して取り組むことができる。 ・国内外の研究の動向を理解するとともに，独創的な観点から研究課題を設定することができる。 ・その課題に従って研究を進めるための各種条件を整えながら，研究計画書を作成することができる。 ・研究計画書に従って必要なデータを収集することができる。 ・適切な分析方法を選択できる。 ・科学的論文を作成できる。					
(3)授業の概要 /Overview of course	心身機能の低下した高齢者へのADL支援に関わる，実施可能性，新規性，倫理性，臨床現場での切実性を兼ね備えたりサーチクエスチョンを立案する。 また，研究課題を実施するために最も適した信頼性，妥当性のある研究手法によるデータ収集と解析を行い，研究成果を論文にまとめて発表する。 この一連の過程を自律して遂行できるように指導する。					
(4)授業計画 /Course plan	日時は受講学生と検討のうえ決定する．研究の進捗により所要時間は異なるが，項目ごとに複数回の指導時間に加え，相当程度の事前事後の自主研究時間を要する． 1.心身機能の低下した高齢者のA D L 支援に関する先行文献の検討を行う 2.研究テーマを設定する 3.研究テーマに基づく研究計画を立案する 4.倫理審査を受審し，承認を受ける 5.データ収集・分析を行う 6.学位論文をまとめる 7.研究成果のプレゼンテーションを作成する 8.学位論文発表会においてプレゼンテーションを実施する					
(5)成績評価の方法・基準 /Grading/evaluation method/evaluation criteria	博士論文の完成度とプレゼンテーション内容で評価します．下記の評価項目の合計点に基づき，判定基準は，90-100点（秀），80-89点（優），70-79点（良），60-69点（可），60点未満（不可）とします． 1.研究の目的・方法・結果および考察について十分に理解し，明確に説明できている（35点） 2.研究内容について提起されている質問に対して，論理的に説明できている（25点） 3.研究の将来展望について論述できている（20点） 4.当該研究分野に関する先端的な知識を有している（20点）					
(6)履修上の注意 ・事前事後学習 の内容・テキスト・教材・参考 書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/ Reference work(s)	指導教員と綿密な連絡とコミュニケーションをとって研究を行ってください．さらに，他の大学院生や研究生の研究コミュニティのリーダーとして，助言やマネジメントにも積極的に関与してください．					
(7)質問,相談への 対応/Questions and requests for advice	オフィスアワー 木曜日12時～13時 保健学科中校舎4階 上村研究室（事前にメールでご連絡ください） tkamimu@shinshu-u.ac.jp					
(8)授業の形式 /Course format	個別およびグループでの研究ミーティングを通して，一連の研究活動を進めます。					